

めっど@mama × KIDS TOKEI



ワクチン接種は受けた方がいいのはわかってるけど、副反応が心配…。今回は北里大学北里生命科学研究所所長 中山哲夫先生。「ワクチンの副反応について」をテーマにママ達の不安に答えていただきました。



先生紹介 / なかやま てつお 中山 哲夫先生

高知県出身。慶応義塾大学医学部卒業。17年の小児科勤務を経て、北里研究所ウイルス部入所。現在は北里大学北里生命科学研究所の所長として、ワクチンの開発や製造、政策に提言を続ける日本で数少ないワクチン専門医であり、中でも副作用研究の第一人者の先生です。



Q ママのギモン 生ワクチンと不活化ワクチンってどう違うの？

A 先生の回答 病原体を弱毒化させて作ったものが生ワクチン。ウイルスや細菌を殺し、増えないようにしたり毒素を無毒化したものが不活化ワクチンです。

生ワクチンは液性免疫のみならず、細胞性免疫も獲得できるため、一般に不活化ワクチンに比べて獲得できる免疫が強く、免疫持続期間も長いのが特徴です。しかし生きていた病原体を使うため、副反応がおこる確率が上がります。不活化ワクチンは基本的には抗体の獲得を目指すもので、免疫の持続する期間も短いものです。このため複数回接種が必要なものが多くなります。どちらも副反応には注意しないといけません。特に生ワクチン接種後のお子さんの状態、変化には注意しましょう。

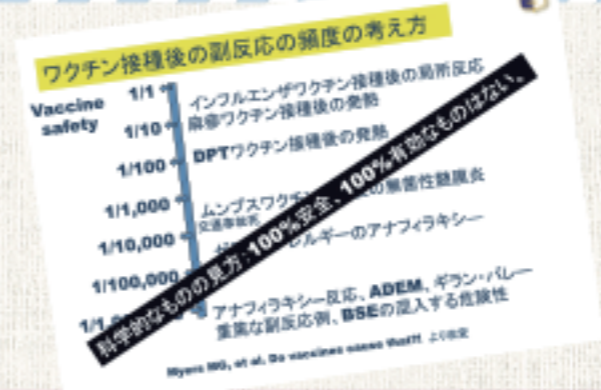
弱毒生ワクチンと不活化ワクチン	
生ワクチン	不活化ワクチン
特種 弱毒生ウイルス 弱毒生菌	不活化したウイルス、細菌の成分、感染防御抗原
免疫応答 細胞性免疫・液性免疫	生体内で増殖 生体内で増殖しない
持続時間 長期間	基本的に液性免疫
接種回数 1回接種	短期間
費用 安い	複数回
臨床反応 軽い感染	高熱
種類 増殖時に副反応	全身反応は少ない
BOG、ポリオ、麻疹、風疹、ムンプス、水痘、黄熱、ロタ、(MMRV)、コレラ、インフルエンザ、腸チフス)	副作用
	DPT(ジフテリア・破傷風・百日咳3種混合)、DT(ジフテリア・破傷風)ポリオ、日本脳炎、インフルエンザ、狂犬病、A型肝炎、B型肝炎、髄膜炎菌-インフルエンザ桿菌、肺炎球菌、ヒトヒトローマウイルス



体内に異物が入ると、体はその異物から守ろうと様々な反応を起こします。特に生ワクチンは生きていた病原体を使用しているため、その病原体に対する反応が副反応として現れます。必ずしも副反応が起こるわけではありませんが、ワクチンによる免疫の獲得の主反応が起こると同時にそれに伴う副反応も起こり得るという考え方です。

Q ママのギモン 副反応ってどうして起こるの？

A 先生の回答 ワクチンの中の病原体の成分などを異物と判断しその防御のため体が反応してしまうからです。



Q ママのギモン 副反応の種類は？

A 先生の回答 発熱や皮膚が赤く腫れたと様々です。お熱が出ても、元気でミルクもちゃんと飲んでいたら、心配しなくて大丈夫です。不活化ワクチンを受けた後は当日に熱が出る場合がありますが通常は24時間以内に下がります。発熱が続いたり、ミルクの飲みが悪く活気がないなどいつもの様子と違う場合は受診をお勧めします。



今回参加してくれたママ



ママモデル 板橋 瑠美さん



ママブロッガー 滝野 香織さん



ママブロッガー 山村 真里さん



ママブロッガー 堀田 香織さん

子育てママのための医療情報WEB



めっど@mama 公式サイト <http://mama.jp.net/>

Check!

めっど@mama 検索